

表 2019年施政報告のポイント

政策	具体的な内容
住宅	公営住宅の入居待ち市民を対象とした仮設住宅の供給数を大幅に増やすため、50億香港ドルを確保する。今後3年以内に計1万戸を供給する。
	公営住宅に入居しておらず、かつ、総合社会保障支援(CSSA)を受給していない低所得世帯を対象に2020年度に生活補助金を支給する。あわせて、2020年末までに定期的な現金手当支給計画の実施に関する調査を完了するようコミュニティケア基金に促す。
	総合社会保障支援を受給している世帯向けの家賃手当の上限を引き上げる。
	香港住宅委員会(HKHA)に対して、工業団地を再開発し、公営住宅への転用を検討するよう要請する。
	香港住宅委員会に対して、未販売の集合住宅4万2,000戸の売却を積極的に進めるよう提案する。
	「持ち家計画」および「緑色持ち家補助計画」の下、2020年に約1万2,000戸の集合住宅を先行販売する。
	2020年に集合住宅の割り当てを更に増やすことを香港住宅委員会に提案する。
	第2次「香港住民向けスターターホーム」試験計画を立ち上げ、民間デベロッパーを通じて約1,000戸のスターターホームを提供する。
	都市再開発局に対して、再開発プロジェクトにおいてより多くのスターターホームや補助付き分譲住宅を提供するための新しい任務を付与する。
	都市再開発局は来年初頭、公務員建築共同組合計画の建物の再開発を試験計画として開始することを発表する。
土地供給	初めて住宅を購入する市民が、香港按証保険から住宅価格の9割の住宅ローンを借り入れる際の住宅価格上限を、400万香港ドルから800万香港ドルに引き上げる。
	3,300人分のユースホステル宿泊枠を提供する。また、現行の要件を緩和して、ユースホステル計画の賃借人が公営賃貸住宅への入居申請を提出あるいは保持するとともに、割当・ポイント制度において引き続きポイントを貯められるようにする。
	公営住宅用の土地開発のために「土地回収条例」を活用して私有地の収用を進める。
	2020年初旬の申請受付開始を目指し、農地を民間デベロッパーに開放する「土地共有パイロットスキーム」のフレームワーク案を公表する。
	ランタオ島東部の人工島開発計画について、専門家と若者が参加し、市民の住宅需要と人工島での住宅開発計画をどう結びつけるか議論するためのプラットフォームを設置する。
経済	住宅開発の実行可能性調査を含め、屯門西沿岸開発を再計画する。
	「一地多用」モデルでの開発を目指し、単体型公共施設用に指定されている300超の政府、機関またはコミュニティ用地を再調査する。あわせて、非政府組織が所有する用地を活用するための支援を行う。
	イノベーション・科学技術:
	「科学技術人材入境スキーム」の対象を香港サイエンスパークおよびサイバーポート入居企業以外にも拡大し、新たな技術分野にも適用する。
	「研究者プログラム(修士号取得者の獲得支援スキーム)」、「博士課程修了者ハブ(博士人材の獲得支援スキーム)」、「公共機関パイロットスキーム(プロトタイプ作成および公共部門での試用支援スキーム)」の対象範囲を、研究開発活動を行う全てのテクノロジー企業に拡大する。
	「社会イノベーション・アントレプレナーシップ発展基金」に5億香港ドルを投入し、社会イノベーションを促進する。
	運輸・物流:
	船舶リース会社等に対して税制優遇を提供し、船舶リース業を発展させる。また、より多くの海運業企業を香港へ誘致するため、各種税制上の優遇措置を導入する。
	貿易・投資:
	「BUD専用ファンド」に10億香港ドルを投入する。加えて、同ファンドの「中国本土プログラム」および「FTAプログラム」に参加している企業については、1社あたりの助成上限額を100万香港ドルから200万香港ドルに引き上げる。
	「中小企業市場拡大基金」における1企業あたりの累積助成上限額を80万香港ドルに倍増するため、「市場拡大・商工機構支援基金」に10億香港ドルを投入する。
	「中小企業融資保証スキーム」の下、承認された融資の90%を保証する。
	「中小企業融資保証スキーム」の特別優遇措置の申請期限および3つの強化措置の有効期限を2022年6月末まで延長する。
中小企業が最長6カ月の元本の返済猶予を申請できるよう「中小企業融資保証スキーム」および「中小企業貸付保証スキーム」において救済措置を導入する。	
通信・放送:	
「コミュニティケア基金プログラム」を立ち上げ、生活困窮世帯がデジタルテレビやセットトップボックスを購入できるよう補助する。	

政策	具体的な内容
民生	<p>医療・ヘルスケア: 葵青区に初の地区ヘルスセンターを開設し、他の6地区に地区ヘルスセンター、残りの11地区には地区ヘルスステーションの開設を目指す。 「学校奉仕予防接種プログラム」を試験的に拡大し、幼稚園と保育所も対象に含める。また、妊婦を対象に無細胞百日咳ワクチン1回分の接種を実施する。 中医学訓練研究センターで中医学外来診療、鍼および推拿についての助成枠60万人分を提供するとともに、中医学・西洋医学統合医療については入院患者の1日当たり追加料金を120ドルに減額する。 的を絞った施策を漸進的に実施し、一般的でない疾患を抱える患者への支援を強化する。</p> <p>労働・福祉: 継続手当の提供を通じ、勞工処の雇用プログラムにおける実地訓練の受講・修了を奨励するパイロット計画を開始する。 業務中に負傷した建設作業員が民間治療およびリハビリを受けられるよう3年間の試験プログラムを導入する。 2,500人分の無料枠の追加、申請資格の緩和、補助金の増額、家庭の経済状況審査プロセスの合理化などにより、学童保育サービスを改善する。 「コミュニティ投資包括基金」に5億香港ドルを投入して、社会資本開発事業を支援し、地域社会における互助ネットワークを構築する。 全日制中等学校、小学校および幼稚園の生徒・児童を持つ家庭が年間2,500香港ドルの手当を受け取れるよう、奨学手当の給付を恒常化する。 各世帯手当の支給額を16.7~25%引き上げるほか、子供手当の支給額を実質的に40%引き上げる。勤労者世帯手当のすべての給付額を引き上げる。 総合社会保障援助計画を改訂し、就業を奨励する。具体的には、1カ月あたりの所得控除上限額を60%引き上げて4,000香港ドルに引き上げるほか、就業支援の強化、非高齢健常者で要件を満たす受給者への各種補助金・特別手当の支給、家賃手当の増額を実施する。 「高齢者のためのコミュニティケアサービスバウチャー試験計画」のバウチャー数を計8,000枚に引き上げる。 「総合在宅ケアサービス(虚弱症状)」の下、3,000のサービス枠を追加で提供する。 2020年度から2022年度の各学年度において、就学前リハビリサービスの枠を1,000人分追加提供することで合計1万人分まで増やし、「待ち時間ゼロ」達成を支援する。 2019年度から2021年度の間、特別支援児童センターおよび早期教育・訓練センターにおける1,200人分のサービス枠を追加で提供する。 2019年度から2021年度の間、日帰りおよび入居型のリハビリ施設において3,800人分のサービス枠を追加で提供する。</p>
都市計画	<p>交通: 東涌線延伸線、屯門南延伸線、北環線の詳細な計画策定作業を開始し、早期の着工を目指す。 運賃値上げの影響を緩和するため、14の離島フェリー航路の運賃を補助する。また、11のフェリー航路について船隊のリニューアルおよび環境配慮型の船舶の導入を助成する。 公共交通機関運賃補助制度の補助比率を引き上げる。具体的には、公共交通機関を利用した場合の交通費が月額400ドルを超えた場合、支給する補助金を従来の4分の1から3分の1とする。また、補助の上限額を月額300ドルから400ドルに引き上げる。 屯門-チェプラクコック海底トンネルおよび將軍澳-藍田トンネルの開通後、両トンネルに加えランタオ幹線と將軍澳トンネルの通行料金を免除する。</p> <p>環境と自然保護: 既存の民間住宅の駐車場に電気自動車の充電が可能なインフラ施設の設置を促進するため、20億香港ドルの試験的補助制度を準備する。 「クリーナープロダクション・パートナーシッププログラム」を2025年3月まで延長し、3億香港ドルの予算を用いて工場に対し地域環境の質の改善を奨励する。</p> <p>都市マネジメント: 「建物更新大作戦2.0」に30億香港ドルを追加投入し、財政的に余裕のない所有者が建物の点検・修理を実施するための助成を行う。 追加で20億香港ドルを投入し、既存の「高齢者向け自宅建物維持管理補助計画」を強化する。経済的に困窮している非高齢所有者も対象となるほか、補助上限額の引き上げや資産制限の緩和も実施する。 「エレベーター近代化助成計画」に20億香港ドルを追加注入し、対象のエレベーターを8,000基に拡大する。 「火災安全改善工事助成計画」に35億香港ドルを追加注入し、古い複合建築物の所有者が防火対策の強化を実施するための助成を行う。</p>
人材育成	<p>助成を受けている約600校の学校の小規模な内装改修を支援すべく10億香港ドルの予算を確保する。 香港の発展に必要な指定大学院の課程で学ぶ地元学生に奨学金を支給する。 「自費中等後教育強化・開始補助金計画」を導入し、自己資金で運営する教育機関が、市場ニーズに合致する指定の副学位または学部課程プログラムを提供するのを支援する。 公立の普通小学校および中等学校にて3段階の介入モデルの導入を段階的に支援し、自閉症スペクトラム障害のある生徒約1万人に対するサポートを強化する。</p>

(出所) 香港政府公表資料からジェトロ作成